

令和4年度苫小牧市立勇払中学校カリキュラム・マネジメントの推進について  
～令和4年度1学期教育課程改善プラン～

	基本的手立て	検証項目	4月	5月	6月	7月
			入学式・始業式 学力テスト 苫小牧市統一学力検査 全国学力・学習状況調査 修学旅行 教育相談(1・2年)	教育相談(3年) 二者懇談(1・2年) 学校教育力向上会議全体会 体育大会	中体連 1学期末テスト	苫小牧市いじめ問題 子どもサミット 宿泊研修 終業式 夏季休業
重点取組事項	生徒の良さに着目し、理解と肯定を基盤とした教師と生徒の関係を基盤とした教育活動を推進する。SWIM話法の実践。	自分には、よいところがあると思う。 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができている。 行事や学級活動で、自分の役割を理解し、自分から進んで取り組んでいる。 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。	○「ほっと」① ○修学旅行の取組 準備や実践での協力や認め合い、事後学習での振り返りによる成果と課題の確認	○「ほっと」の考察結果の交流と勇払地区の課題の明確化 ○体育大会に向けた集団作り、集団や個の目標の設定、協力や認め合い ○体育大会の反省 目標の達成度、取組を振り返り成果や課題を確認		○宿泊研修の取組 準備や実践での協力や認め合い、事後学習での振り返りによる成果と課題の確認 ○「地域ゴミ拾い」に向けた事前授業
学年経営の改善・充実	「見方・考え方」を働かせた「深い学び」の実現。単元の指導計画の改善(見通す⇒受信⇒思考⇒発信⇒振り返る)。	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。 授業内容を理解できている。 テストで間違えたり、わからなかった問題はやり直している。 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。	○学力向上集会の開催 授業改善に関わる目標と課題を生徒、保護者と共有 ○生徒及び教師アンケート①	○小中9年間の学習習慣の策定	○小中授業参観交流 ○研究授業①	○小中授業参観交流 ○生徒及び教師アンケート② ○チャレンジテスト
確かな学力の向上	「苫小牧まなびの3か条」「勇払子ども元気プラン」を生徒・保護者・地域と共有し、推進する。	携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っている。 スマホやタブレット、ゲーム等を使用する時間帯(早朝・昼間・深夜)や使用時間を考えて使っている。 学校の昼休みや放課後、休日などに自主的に運動を行っている。		○小中9年間の生活習慣の策定 ○生活リズムチェック		○情報モラル教室 ○夏期休業中の生活指導
望ましい生活習慣の確立	多様な大人との関わりを通して、地域への関心を高め社会で生きる力を身に付ける。	外部の方々の話を聞いて、新しく知ることがあった。 勇払がどのような町か紹介することができる。 地域の課題(福祉・環境など)を考えることができる。 職業調べ、職業体験、先輩に学ぶなどを通して、将来の夢や自分の生き方を考えている。		○藍の種まき(1年) ○交通安全教室	○地域歴史学習(1年) ○先輩に学ぶ(3年)	(○保育実習) ○千人隊踊り練習 ○小中合同地域ゴミ拾い ○放課後児童クラブ 文芸部訪問 (○ハスカップトライアスロン協力) ○三者懇談(3年)
		【教育活動を支える取組】 各種調査・検査を活用した検証改善サイクルの徹底(浸透⇒徹底⇒検証⇒改善)	調査・検査の自己採点と自校の成果と課題を把握	調査・検査の自己採点結果を小中学校で交流し、校区の課題を整理	指導計画の改善	国の調査結果を活用した詳細な分析

令和4年度苫小牧市立勇払中学校カリキュラム・マネジメントの推進について  
～令和4年度2学期教育課程改善プラン～

	基本的手立て	検証項目	8月	9月	10月	11月	12月
			夏季休業 港まつりパレード 学力テスト	学校祭 2学期中間テスト	職場体験学習	学校教育力向上会議 全体会 学力テスト 教育相談 2学期末テスト	三者懇談 終業式 冬季休業
重点取組事項	生徒の良さに着目し、理解と肯定を基盤とした教師と生徒の関係を基盤とした教育活動を推進する。SWIM話法の実践。	自分には、よいところがあると思う。 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができている。 行事や学級活動で、自分の役割を理解し、自分から進んで取り組んでいる。 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。	○小中道徳推進教師の交流	○学校祭に向けた集団作り 集団や個の目標の設定 協力や認め合い ○学校祭の反省 目標の達成度、取組を振り返り、成果や課題を確認	○「地域ゴミ拾い」に向けた事前授業	○学校教育力向上会議 ふるさと・キャリア教育部会	
学年経営の改善・充実	「見方・考え方」を働かせた「深い学び」の実現。単元の指導計画の改善（見通す⇒受信⇒思考⇒発信⇒振り返る）。	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。 授業内容を理解できている。 テストで間違えたり、わからなかった問題はやり直している。 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。			○研究授業②（指導主事訪問） ○小中授業参観交流	○小中授業参観交流 ○学校教育力向上学力・体力向上部会	○チャレンジテスト ○生徒及び教師アンケート③
確かな学力の向上	「苫小牧まなびの3か条」「勇払子ども元気プラン」を生徒・保護者・地域と共有し、推進する。	携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っている。 スマホやタブレット、ゲーム等を使用する時間帯（早朝・昼間・深夜）や使用時間を考えて使っている。 学校の昼休みや放課後、休日などに自主的に運動を行っている。	○勇払地区運動会	○体力手帳の結果	○生活リズムチェックシート ○球技大会		○冬期休業中の生活指導
望ましい生活習慣の確立	多様な大人との関わりを通して、地域への関心を高め社会で生きる力を身に付ける。	外部の方々の話を聞いて、新しく知ることがあった。 勇払がどのような町か紹介することができる。 地域の課題（福祉・環境など）を考えることができる。 職業調べ、職業体験、先輩に学ぶなどを通して、将来の夢や自分の生き方を考えている。	○千人隊パレード	○勇中太鼓	○地域環境学習（1年） ○職場体験学習（2年） ○性教育	○教育相談	○箏教室 ○放課後児童クラブ訪問 ○三者懇談（3年）
【教育活動を支える取組】 各種調査・検査を活用した検証改善サイクルの徹底（浸透⇒徹底⇒検証⇒改善）			学力調査・新体力テストの結果の考察に基づく指導計画の改善及び小中交流	分析結果の保護者や地域への周知	全道の状況や管内の状況を参考にした詳細な分析	指導計画の改善（指導方法、教材、時数など）	

令和4年度苫小牧市立勇払中学校カリキュラム・マネジメントの推進について  
～令和4年度3学期教育課程改善プラン～

	基本的手立て	検 証 項 目	1月	2月	3月
			3年学年末テスト	新入生体験入学 学力テスト 1・2年生学年末テスト	卒業式 三者懇談 修了式
重点取組事項	生徒の良さに着目し、理解と肯定を基盤とした教師と生徒の関係を基盤とした教育活動を推進する。SWIM話法の実践。	自分には、よいところがあると思う。 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができている。 行事や学級活動で、自分の役割を理解し、自分から進んで取り組んでいる。 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。		○「ほっと」② ○「ほっと」の考察結果の交流と勇払地区の課題の明確化	○卒業や進級に向けた集団づくり 集団や個の目標の設定、協力や認め合い ○個人や学級の学校生活の振り返り 目標の達成度、取組を振り返り、成果や課題を確認
学年経営の改善・充実	「見方・考え方」を働かせた「深い学び」の実現。単元の指導計画の改善（見通す⇒受信⇒思考⇒発信⇒振り返る）。	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。 授業内容を理解できている。 テストで間違えたり、わからなかった問題はやり直している。 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。	○年度末アンケート（生徒、保護者、職員）を踏まえた検証、改善	○改善の手立ての具現化	○チャレンジテスト ○生徒及び教師アンケート④
確かな学力の向上	「苫小牧まなびの3か条」「勇払子ども元気プラン」を生徒・保護者・地域と共有し、推進する。	携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っている。 スマホやタブレット、ゲーム等を使用する時間帯（早朝・昼間・深夜）や使用時間を考えて使っている。 学校の昼休みや放課後、休日などに自主的に運動を行っている。	○新体力テストの実施	○生活リズムチェック ○球技大会	○年度末・年度始休業中の生活指導
望ましい生活習慣の確立	多様な大人との関わりを通して、地域への関心を高め社会で生きる力を身に付ける。	外部の方々の話を聞いて、新しく知ることがあった。 勇払がどのような町か紹介することができる。 地域の課題（福祉・環境など）を考えることができる。 職業調べ、職業体験、先輩に学ぶなどを通して、将来の夢や自分の生き方を考えている。		○職業調べ（1年）	○三者懇談（1・2年生）
【教育活動を支える取組】 各種調査・検査を活用した検証改善サイクルの徹底（浸透⇒徹底⇒検証⇒改善）			学校評価とのリンクを図った分析	学習内容の定着状況の確認	教育課程の編成